

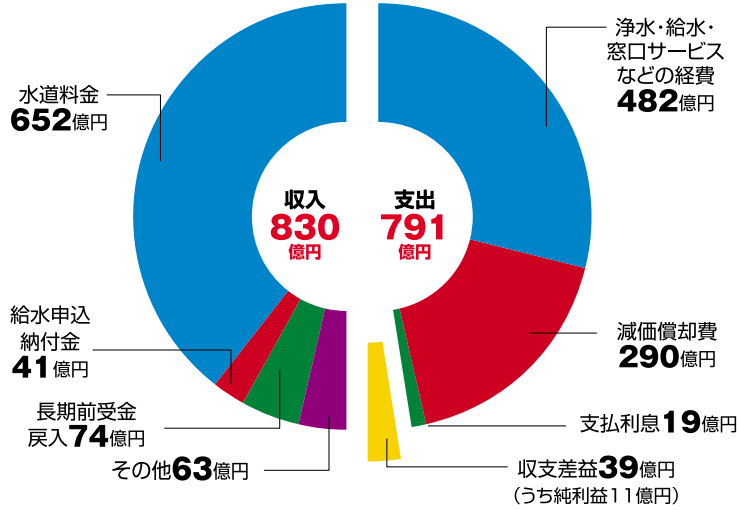
千葉県営水道の令和4年度当初予算について

水道事業の経営は、主にお客様からの【水道料金収入】で運営されており、令和4年度当初予算では、①「『強靱』な水道の構築」、②「『安全』な水の供給」、③「お客様からの『信頼』の確保」を基本目標とする「中期経営計画」を推進するために必要な予算を計上しました。

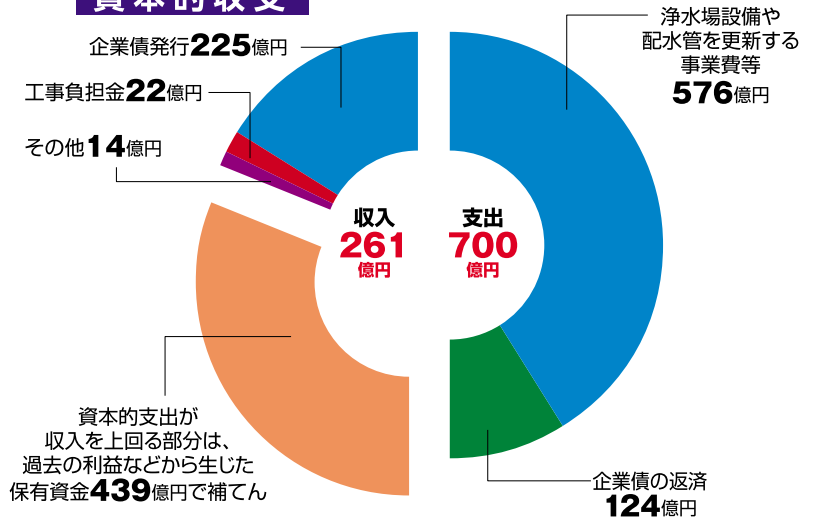
純利益

- ・収益的収入は、水道料金(給水収益)が大部分を占めており、総額830億円を見込んでいます。
- ・収益的支出は、水道水を作り、お客様へ届けるための経費などで構成され、総額791億円を計上しました。
- ・この結果、消費税などの影響を控除した最終的な純利益は11億円となる見込みです。

収益的収支



資本的収支



主な事業

○管路の更新・整備

351億2,700万円(令和3年度:339億1,000万円)
老朽化や重要度等を勘案し、管路の更新・整備を行っていきます。
・铸铁管更新工事(小中口径管) 244億円
・大口径管路更新工事 45億7,300万円
・第二木下～柏井導水管整備事業 5億300万円

○水管橋緊急修繕

2億6,600万円(令和3年度:なし)
令和3年10月の地震に伴う水管橋の漏水事故を受け、同様の継手を使用した水管橋について緊急修繕を実施します。

○ちば野菊の里浄水場(第2期)施設整備事業

47億6,600万円(令和3年度:120億7,500万円)
老朽化が進んだ栗山浄水場から、近接するちば野菊の里浄水場に機能を移転し、併せて高度浄水処理機能を導入するため、令和4年度は、非常用自家発電設備や場内連絡管などの工事を実施します。
・計画事業費 約446億円(事業期間 平成24年度～令和5年度)
・稼働予定 令和5年度

○浄・給水場設備の更新・整備

163億5,100万円(令和3年度:121億9,200万円)
老朽化が著しい浄・給水場等について、計画的に電気設備・機械設備等の更新・整備を進めていきます。

○停電対策の強化(一部再掲)

76億7,600万円(令和3年度:8億500万円)
災害等による停電時においても浄水処理や送配水を継続できるよう、浄給水場等における非常用自家発電機の増強や燃料タンクの増設などを実施します。

○水質管理の徹底

4億2,200万円(令和3年度:3億400万円)
お客様に安全な水をお届けするため、水質検査機器の更新及び赤濁水等の発生防止を目的とした管内洗浄等を行い、浄水場から蛇口まで、水質管理を徹底してまいります。

○おいしい水の技術的な取組(一部再掲)

2億7,100万円(令和3年度:2億5,700万円)
お客様に安全でおいしい水を供給するため、塩素濃度低減に向けた管路末端での塩素濃度の測定や、赤濁水等の発生防止を目的とした管内洗浄のほか、貯水槽設置者による貯水槽水道の適正管理等を促進していきます。

○水道料金等のクレジットカード収納の導入

1億2,600万円(令和3年度:600万円)
お客様の利便性向上、業務の効率化、コストの削減を図るため、令和4年度中のクレジットカード収納の導入に向け、水道料金システムの改修などを実施します。



水道関係者を装った詐欺的行為や悪徳業者にご注意を！

千葉県企業局の名前をかたった次のような詐欺的行為にご注意ください。

- 漏水などを理由に、水道メーターの検針や自宅訪問を行おうとする行為
- 不必要な水道管洗浄のピラを配り、代金を不正に請求する行為
- 料金の未納を理由に、領収書の提示を求めると料金不正に請求する行為
- 水道メーターの取替え工事で、工事業者を装い工事費を請求する行為

千葉県企業局では、浄水器の販売やお客様から依頼のない修理や工事、水質検査などは行っておりません。その他不審に思われた場合は、その場で身分証の提示を求めると、県水お客様センター(0570-001-245)にお問い合わせください。

高額な工事料金を請求する悪徳業者にご注意ください。

トラブルに遭わないために、複数の指定給水装置工事業者から見積りを取り、工事内容などを事前に確認することをお勧めします。なお、見積りの依頼には、料金が発生する場合がありますので、事前にご確認ください。

千葉県企業局 指定給水装置工事業者 で検索

新型コロナウイルス感染症の影響により、水道料金のお支払いが困難な方は、水道をご利用